

- ・全ページ記入後、A4両面印刷を行い、コピーを学生係に提出してください。
本紙はスカラネット入力の際に使用するため、原本は手元に保管してください。
- ・「×」印がついている項目は、step2の時点では記入不要です。

2025年度 入学者用 スカラネット入力下書き用紙

(大学院予約)

独立行政法人 日本学生支援機構

本用紙は12ページです。冊子「奨学金案内」より取り出してご利用ください。

インターネット（スカラネット）による奨学金申込みにあたっては、冊子「貸与奨学金案内（大学院予約）」（以下、「奨学金案内」という。）を熟読し、申込内容を記入してください。

「奨学金案内」及び以下の注意事項を確認してこの下書き用紙に記入し、誤りがないことを点検した上で機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。

氏 名	学籍番号	研究科の専攻のコード

進学予定の大学院からの指示がある場合のみ記入してください。

受 付 番 号											

入力が完了し「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。**必ず記入しておいてください。**太枠部分は「1」になります。

※スカラネット入力後に記入

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

- ・学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- ・マイナンバー提出書

・奨学金振込口座（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子12ページに貼り付けてください。）

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 8：00～25：00（最終締切日の受付時間は8：00～24：00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。（入力時間の目安：30分～1時間）



奨学金申込専用ページ

■ログイン

申込IDとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

申込ID	Y	M	2	4							
パスワード											

注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

○メールアドレス登録

登録するメールアドレスを入力してください。

ページ最下部の「送信」ボタンを押すと、入力したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

【登録するメールアドレスについて】

申込IDやパスワードを忘れた場合の、申込IDの通知やパスワード初期化の認証にのみ使用されます。迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。(jsas@ses.jasso.go.jp)からのメールを受信できるようにしてください。

○新しいパスワードの設定

初回のみ「マイナンバー提出書」に印字されているパスワードの変更が必要です。

新しいパスワードを設定してください。

【パスワードの管理について】

◆第三者に推測されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。

◆第三者にパスワードを教えないでください。

◆第三者の目につく場所にパスワードを記入したメモを残さないでください。

【パスワードの作成条件】

◆半角の英字、数字を含む組合せであること。

◆8～16文字以内であること。

◆申込IDと異なる文字列であること。

○メールアドレス認証

入力したメールアドレスに認証コードを送信しました。

メールに記載の認証コードを入力してください。

※申込IDとパスワードは本紙と引き換えにお渡しします（記入不要）

申込ID・パスワードについて

「マイナンバー提出書」を手元に準備してください。

「申込ID」の欄に印刷されている「YM24」で始まる10桁の英数字を、スカラネット画面の「申込ID」に入力してください。

「初期パスワード」の欄に印刷されている6桁の英数字を、スカラネット画面の「パスワード」に入力してください。

「メールアドレス登録」「新しいパスワードの設定」「メールアドレス認証」については、「奨学金案内」26ページを見ながら、画面の指示に従って進めてください。

アカウント情報登録完了と表示されたら、メールアドレスと申込IDを「奨学金案内」裏表紙の「おぼえ書き」に書き写してください。「次へ」を押すと**メインメニュー**が表示されます。「奨学金申込」をクリックします。

STEP 1 確認書の提出

確認書

あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

●貸与申込条件等

●個人情報情報の取扱いに関する同意条項

※「個人情報情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報個人信用情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

○提出しました。

○提出していません。

下の「規定等を表示」ボタンを押して規定等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。

※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

規定等を表示

☐ 了承します

次へ

「提出していません。」を選択した場合はスカラネットの次の画面へ進むことができません。学校に「確認書兼同意書」を提出した後、再入力してください。

規定等の表示を行わないと、次の画面へ進むことができません。

「了承します」にチェックを入れないと、次の画面へ進むことができません。

規定等を表示し、「了承します」にチェックを入れると「次へ」ボタンを押すことができるようになります。

STEP 2 誓約

日本学生支援機構奨学金の案内

◆第一種奨学金予約

*第一種奨学金

無利息の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。

◆第二種奨学金予約

*第二種奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、優れた学生及び生徒で経済的理由により修学困難な者に貸与します。

◆入学時特別増額貸与奨学金予約

*入学時特別増額貸与奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、第一種奨学金または第二種奨学金の振込時に一括して増額貸与します。（原則初回振込時）

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

◆授業料後払い制度予約（授業料支援金及び生活費奨学金）

※授業料後払い制度（授業料支援金及び生活費奨学金）

無利息の第一種奨学金として授業料相当額の支援を目的とした「授業料支援金」と毎月の生活費の支援を目的とした「生活費奨学金」とを貸与する制度で、特に優れた学生で経済的理由により著しく就学困難な者に貸与します。

授業料支援金は授業料相当額に保証料相当額を併せた額が貸与額になり、そのうち授業料相当額は学校に直接振り込まれることがあります。

また、生活費奨学金は生活費等の支援として別途、選択した貸与額を受けられます。

※授業料後払い制度は、修士課程相当（法科大学院及び一貫制博士課程前期を含みます。）でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

①—あなたの氏名・誓約情報

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に「確認書兼同意書」及び必要な証明書類を提出しました。奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。

誓約日 西暦 年 月 日
(半角数字)

氏名 (全角漢字)
5文字以内 5文字以内

氏名 (全角カナ)
15文字以内 15文字以内

生年月日 年 月 日生

国籍 ☐ 日本国籍 ☐ 日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。
※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。
※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留資格

在留期間（満了日） 西暦（半角数字4桁） 年 月 日

在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。 ☐ はい ☐ いいえ

在留資格が「家族滞在」の場合、大学等を卒業後も日本国で就労し、定着する意思がありますか。
☐ はい ☐ いいえ

在留資格が「家族滞在」の場合、日本国へ初めて入国した日について入力してください。

日本国へ初めて入国した日 西暦（4桁） 年 月 日

日本国の小学校を卒業しましたか。 ☐ はい ☐ いいえ

卒業した小学校名

卒業した小学校の所在地（都道府県）

日本国の中学校を卒業しましたか。 ☐ はい ☐ いいえ

卒業した中学校名

卒業した中学校の所在地（都道府県）

日本国の高等学校を卒業しましたか。 ☐ はい ☐ いいえ

卒業した高等学校名

卒業した高等学校の所在地（都道府県）

※誓約日は以後訂正することができません。

誓約日はスカラネット入力日としてください。ここで入力した誓約日を基準とし、成年判定を行います。

「スカラネット入力下書き用紙」②ページ〈3〉文字入力について」を参照しながら、学生本人の本名を全角で入力してください。

(例) 漢字氏名
カナ氏名

△ カナ氏名は、振込口座の名義人氏名と同一であることが必要です。通帳の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。

生年月日の入力を誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

外国籍の人は「奨学金案内」7ページの表のとおり在留資格に制限があります。必ず在留資格を在留カード等で確認してください。

日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者及び家族滞在の人は、在留期間（満了日）を入力してください。在留資格が法定特別永住者又は永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留期限が申込日より前の場合、在留資格の証明書類（在留カードの写し等）に加えて、在留期間更新の申請をしたことの証明書類の提出が無ければ不採用となります。また、進学するまでに在留期間の更新が認められている必要があります（進学した際に、あらためて在留資格の証明書類の提出が必要です）。

STEP 3 奨学金申込情報

②—奨学金申込情報

1. 審査を希望する奨学金を1つ選択してください。

- ☐ (1)「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ」審査を希望する
希望する奨学金を選択してください。
※第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。

- ☐ 第一種奨学金を希望する
☐ 授業料後払い制度を希望する
(注) 進学時に変更できます。

- ☐ (2)「第二種奨学金のみ」審査を希望する

- ☐ (3)「併用貸与」「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度」「第二種奨学金」の審査を希望する
「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度」について、希望する奨学金を選択してください。
※第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。

- ☐ 第一種奨学金を希望する
☐ 授業料後払い制度を希望する
(注) 進学時に変更できます。

(注) 借りる必要がなくなった奨学金は、進学時に辞退できます。

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

●奨学金申込情報

スカラネット ②－奨学金申込情報の表示	解説
(1) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。	第1希望：第一種奨学金もしくは授業料後払い制度 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度が不採用となっても第二種奨学金は希望しない。
(2) 第二種奨学金のみ希望します。	第1希望：第二種奨学金 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度の基準に該当しない、又は第一種奨学金もしくは授業料後払い制度を希望しない。
(3) 併用貸与、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度、第二種奨学金を希望します。	第1希望：併用貸与 第2希望：第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ 第3希望：第二種奨学金のみ 第一種奨学金又は授業料後払い制度と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望するが、不採用の場合は第二種奨学金を希望する。

※ 採用候補者となった場合でも、借りる必要がなくなった奨学金は、進学時に辞退できます。

※ (1)(3)について、第一種奨学金が授業料後払い制度のいずれかを選ぶ必要がありますが、進学時に変更することができます。

③－あなたの入学（予定）先情報

1. 学校

(1) あなたの入学（予定）先大学院名を確認してください。

(1) ×× 大学大学院

(2) あなたの入学（予定）先課程を選択してください。

(2)

(3) あなたの入学（予定）先研究科を選択してください。

(3)

法科大学院の人は

(2) あなたは法科大学院の課程に入学を予定していますね。
○はい ○いいえ
と表示されます。

(4) あなたの入学（予定）先研究科の専攻のコードを記入してください。

(4)

(注) 専攻のコードについては入学（予定）先の学校へ確認の後記入してください。

(5) 年次を記入してください。

(5)

1 年次

(2)(3) はプルダウンに表示された中から選択してください。

大学院からの指示がない場合は未記入でかまいません。

(6) 入学（予定）先昼夜課程を選択してください。

(6) ○昼（昼夜開講含む） ○夜 ○通信

(7) あなたの入学予定年月を記入してください。

(7) 西暦（半角数字4桁） 2025 年 4 月 入学予定

(8) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。

(8) 西暦（半角数字4桁） 年 月 修了（見込） 予定

(6) 通常は「昼（昼夜開講含む）」又は「夜」を選択します。

修了（見込）予定年月は下表をもとに入力してください。
なお、長期履修課程への進学予定者も、必ず通常課程の修了（見込）予定年月を入力してください（長期履修については「奨学金案内」11ページを参照してください）。

(9) あなたの修業年限を記入してください。

(9) (半角数字) 年 月 月

修業年限とは…
あなたの進学予定の課程が何年課程のものかという意味です。
なお、長期履修課程の入学予定者も、必ず通常課程の標準修業年限を入力してください。

	年	月	修了予定年月の記入例
修士・博士前期課程 専門職大学院課程(法科大学院を除く)	1年制	1 0	2026 年 3月
	2年制	2 0	2027 年 3月
	3年制	3 0	2028 年 3月
博士後期課程	3年制	3 0	2028 年 3月
博士(医歯薬獣医学)課程	4年制	4 0	2029 年 3月
一貫制博士課程	5年制	5 0	2030 年 3月
法科大学院	2年制	2 0	2027 年 3月
	3年制	3 0	2028 年 3月

④－あなたの在学情報

1. 学校

(1) あなたが在学している（在学していた）課程を選択してください。

(1) ○大学等 ○大学院

(2) あなたが在学している（在学していた）学校名の読みの先頭1文字を選択してください。

(2)

(3) あなたが在学している（在学していた）学校名を選択してください。

(3)

(4) あなたの現在の学籍（学生証）番号を記入してください。

(4) (半角英数字記号)

(5) あなたが在学している（在学していた）学部（科）・研究科を選択してください。

(5)

⑤ー奨学金貸与額情報

〈第一種奨学金を希望する場合〉

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) ▼

(1) 希望する貸与月額を選択してください。

以下の項目は進学時に変更できます。

修士課程	5万円	8万8千円
博士課程	8万円	12万2千円

(2) 希望する返還方式を選択してください。

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。

(2) ☐ 所得連動返還方式 ☐ 定額返還方式

【第一種奨学金の返還方式】下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	マイナンバーより毎年情報連携で取得した前年の所得に応じて毎月の返還額が決まります。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。 ※詳細は「奨学金案内」13～15ページを参照	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度又は人的保証制度のいずれかを選択します。

(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。

(3) ☐ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生 奨学生番号 ▼

番号を記入してください。

(半角数字)

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、

同意する場合のみ、申込を行ってください。

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

再貸与の制度を表示

☐ 同意します

プルダウンリストから希望する月額を選択してください（貸与月額は「奨学金案内」6ページを参照してください）。スカラネット入力時は、あなたの情報から判定された月額が表示されます。

第一種奨学金を希望する人は、返還方式を選択できます。「奨学金案内」13～15ページを確認のうえ、どちらかを選択してください。

過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金を受けたことがある人は「はい」を選択してください。なお、採用取消となったもののみの場合は「いいえ」を選択してください。

⑤ー奨学金貸与額情報 1.(3)で「はい」と答えた人に表示されます。

第一種奨学金の再貸与とは？

過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同じ学校区分（下表【大学院の課程の区分】参照）で再度新たに第一種奨学金の貸与を受けることができる制度です。「奨学金案内」11ページも参照してください。

(注) 過去に大学院で第一種奨学金の貸与を受けたことがない人や、修士・博士前期課程にて第一種奨学金の貸与を受けていた人が博士後期課程にて第一種奨学金を希望する場合は、第一種奨学金の再貸与制度には該当しません。

【大学院の課程の区分】

区分	左の区分に含まれる課程等
修士課程相当	修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分
博士課程相当	博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分 ※6年制薬学部基礎を置く薬学系大学院博士課程（4年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取扱います。

〈授業料後払い制度を希望する場合〉

1. 授業料後払い制度を希望する人は次のことに答えてください。

(1) 希望する生活費奨学金の月額を選択してください。以下の項目は進学時に変更できます。

(注) 授業料後払い制度のうち、授業料支援金の金額は学校が設定します。

1. ▼

0万円

2万円

4万円

(2) 希望する返還方式を選択してください。

(注) 返還方式は「所得連動返還方式」のみになります。

2. ☐ 所得連動返還方式

(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。

3. ☐ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号 ▼

(半角数字)

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、

同意する場合のみ、申込を行ってください。

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

再貸与の制度を表示

☐ 同意します

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) 希望する貸与月額を選択してください。

(1) ▼

5万円	8万円	10万円	13万円	15万円
-----	-----	------	------	------

※貸与月額について確認してください。

併用貸与を希望する場合は貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

貸与月額が適切であるか再度確認してください。

(2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

(2) 西暦（半角数字4桁） 年 月

3. 入学時特別増額貸与奨学金（一時金・有利子）を希望しますか。

1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。

(1) ○希望します ○希望しません

(2) 「希望します」と答えた人は、希望する額を選択してください。

(2) ○10万円 ○20万円 ○30万円 ○40万円 ○50万円

(注) 借りの必要がなくなった場合には、進学時に辞退できます。

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

(1) 希望する利率算定方法を選択してください。

(1) ○利率固定方式 ○利率見直し方式

法科大学院の人は

(1)で15万円を選択すると、
(2)15万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。あなたは増額貸与を希望しますか。
(2)○4万円 ○7万円
○希望しない
(3) あなたは何月分から貸与を希望しますか。
と表示されます。

貸与始期は2025年4月となります。

入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けるためには、原則として進学前に日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込みを行う必要がある場合があります。「奨学金案内」9ページ及び31～32ページを参照してください。

返還時の利率の算定方法を選択する項目です。詳しくは「奨学金案内」11ページを参照してください。

STEP 4 個人・履歴情報

⑥ーあなたの個人情報

1. あなたのお名前は △△ ○○ さんですね。

2. あなたの性別を選択してください（任意）。

2. ▼

3. あなたの生年月日は○年△月□日ですね。

4. あなたの自宅の電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

4.

ハイフンなし・半角数字

あなたの携帯電話の電話番号を記入してください。

(携帯)

ハイフンなし・半角数字

固定電話と携帯電話を両方所有している場合はどちらも入力してください。

⑦ーあなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦（半角数字4桁） 年 月 ▼ 卒業（見込）

2. あなたはこれまで日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与・給付を受けたことがありますか。

2. ○はい ○いいえ

「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。

※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。

※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

	奨学生番号	1				削除	追加	
半角数字	例	奨学生番号	1	610	04	999999	削除	追加
		奨学生番号	2	617	08	999999	削除	追加
		奨学生番号	3	808	01	999999	削除	追加
		奨学生番号	4	813	02	999999	削除	追加
		奨学生番号	5				削除	追加

直近に卒業（見込）または退学した学校の年月を選択してください。

「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。以前に貸与を受けた奨学金の奨学生番号を正しく入力し、奨学生として採用された場合は、以前に受けた奨学金について、大学院の奨学金貸与期間は在学猶予が適用されます。なお、採用取消となったものは入力しないでください。

⑦ーあなたの履歴情報2で「はい」と答えた人に表示されます。

複数ある場合は「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。

これまでに日本学生支援機構の奨学金を利用したことのある方は必ず入力してください！

STEP 5 保証制度

⑧-保証制度

1. あなたが希望する保証制度を選択してください。

☐ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

希望する保証制度を選択してください。

チェックを入れないと
次に進むことができません。

②-奨学金申込情報において、(3) を選択した場合、
かつ第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合

④ ページ「②-奨学金申込情報」
参照

〈第一種奨学金を希望する場合〉

1. 第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。

☒ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

所得連動返還方式を希望する場合、
第一種奨学金の保証制度は
「機関保証」となります。人的
保証は表示されません。詳細は
「奨学金案内」14ページを参照
してください。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

☐ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

チェックを入れないと
次に進むことができません。

〈授業料後払い制度を希望する場合〉

1. 授業料後払い制度について保証制度を選択してください。

授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」のみになります。

☒ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です。

・授業料支援金は、授業料相当額に保証料相当額を加えた額が貸与額となります。

そこから保証料を差し引いた額があなた又は学校の口座に振り込まれます。

・生活費奨学金は、一定の保証料を差し引いた額が毎月あなたの口座に振り込まれます。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

授業料後払い制度を希望する
場合、返還方式は「所得連動返
還方式」となり、保証制度は「機
関保証」となります。人的保証
は表示されません。詳細は「奨
学金案内」14ページを参照して
ください。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

☐ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

STEP 6 所得情報

⑨ーあなたの所得情報

1. あなたと配偶者について入力してください。

(1) 配偶者の有無について入力してください。

☐有 ☐無

(2) あなたについて入力してください。

(a) あなたの住所

(a) (郵便番号) (半角数字)

住所検索

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

海外の住所を入力することはできません。
連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

(b) あなたのマイナンバーを機構に提出する準備はできていますか。

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。

提出できない場合は、別途所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

☐準備できている

☐これから準備する

☐その他

(c) あなたは2024年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。

☐はい ☐いいえ

(d) あなたは2024年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。

☐はい ☐いいえ

(e) あなたは2024年度（2023年1月～12月分）の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されており、かつ2025年度に大学院へ入学する日の前1年以内に離職又は無給の休職をしましたか（又はする予定がありますか）。（はい、を選択した場合、離職票、休職証明書等の学校への提出が必要です）

☐はい ☐いいえ

■ 配偶者の有無で「有」を選択した場合

(3) 配偶者について入力してください。

(a) 配偶者の氏名

姓

名

(a) 漢字 (全角漢字)

カナ (全角カナ)

ここで入力した人物についてマイナンバーを提出する必要があります。

(b) 配偶者の住所

(b) (郵便番号) (半角数字)

住所検索

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

海外の住所を入力することはできません。
連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

(c) 配偶者の生年月日

(c) 年 月 日生

(d) 配偶者のマイナンバーを機構に提出する準備はできていますか。

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。

提出できない場合は、別途所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

☐準備できている

☐これから準備する

☐その他

(e) 配偶者は2024年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。

☐はい ☐いいえ

(f) 配偶者は2024年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。

☐はい ☐いいえ

⑩-1・⑩-2・⑪は全員記入。⑩-3は博士後期課程進学者のみ記入してください。
別紙（ワード等で入力・印刷したもの）での提出も可能です。

STEP 7 研究・家庭事情情報

⑩ーあなたの研究情報

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50文字以内）（25×2）

2. あなたの大学院進学目的と研究計画を記入してください。（全角400文字以内）（25×16）

3. あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について記入してください。
ただし、修士・博士前期課程1年および博士医・歯・薬・獣医学課程1年は記入の必要がありません。

（全角400文字以内）（25×16）

⑩ーあなたの研究情報

本項目に半角英数字や半角カナ文字は使用できません。
数式・記号を含め全角文字で入力してください。

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

博士・博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。

専門職大学院（法科大学院を含む）の1年の人も入力不要です。

⑪ー家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。

（全角200文字以内）（25×8）

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

注意！口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

入力しようとしている口座が奨学金を受け取れる口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。

- ☐ あなた本人の預・貯金口座です。
 - ☐ 銀行等の普通預金口座、または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。
 - ☐ 誓約欄のカナ氏名と通帳の口座名義人（カナ）は完全に同一です。
 - ☐ 金融機関名・支店名・口座番号（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号・番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。（※）
 - ☐ この通帳は1年以内に記帳できました（休眠口座ではありません）。
 - ☐ 農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等の口座ではありません。
- ※ 3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります。

STEP8

⑫-奨学金振込口座情報

1. 公金受取口座の利用を希望しますか。 1. ☐ 希望します ☐ 希望しません

公金受取口座とは

2. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 2. ☐ 銀行等 ☐ ゆうちょ銀行

「（公金受取口座の利用を）希望します」の場合、奨学金の振込先は原則としてあなたが国（デジタル庁）に事前登録した公金受取口座となりますが、何らかの理由であなたの公金受取口座情報を機構が利用できない場合のために、奨学金の振込先となる口座情報を入力してください。なお、公金受取口座と同じ口座情報を入力して構いません。

【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

- (1) 金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。 (1)

- 1 (2) 金融機関名を選択してください。 (2)

- (3) 支店名の読みの先頭1文字を選択してください。 (3)

- 2 (4) 支店名を選択してください。 (4)

3. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

3 3. 普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。

確認用

4. 口座名義人を入力してください。
（口座名義人は本人に限ります） 4

4. 口座名義人（全角カナ）

姓 名

奨学金申込の時点で公金受取口座を登録済である人のみ、「希望します」を選択することができます。ただし、公金受取口座が奨学金の振込に利用できない口座（「奨学金案内」10ページ参照）の場合は、「希望しません」を選択してください。

注意事項を記載していますので、公金受取口座の利用を希望する場合はこのボタンを押して必ず確認してください。

番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

口座名義人は、①-あなたの氏名・誓約情報で入力したあなた本人のカナ氏名と完全に同一である必要があります。
※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。
※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に inputs し、16文字以降は名に inputs してください。
※ミドルネームがある人は、名の欄に「ミドルネーム」と「名前」をスペースなしで inputs してください。

【ゆうちょ銀行を選択した場合】

3. 貯金通帳等で確認後、口座の記号・番号を入力してください。

3 記号 番号

確認のため、再度口座の記号・番号を入力してください。

記号 番号

4. 口座名義人を入力してください。

（口座名義人は本人に限ります） 3

4. 口座名義人（全角カナ）

姓 名

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は inputs しなくてください。
※番号が8桁に満たない場合は、そのままの桁数で inputs してください。

4 普通預金 銀行等

キョウ知

お預けの通帳残高額は、次のとおりです。

金額	変更後金額	店番	口座番号
円	円	***	*****

株式会社×銀行 1

口座店 ××支店 2

TEL ×××(×××)××××

ご預金残高のご紹介先 ××××××××

お振込入金 ×××(×××)××××

印刷用申告書 付いたつを随時 税務署へ送付

1 2 ゆうちょ銀行

記号 番号

1****0 *****1

お収支

キョウ知

3

株式会社ゆうちょ銀行
（金融機関コード：9900）

通帳作成時 宛先番号（印刷用）1-2-3

株式会社ゆうちょ銀行

この番号では振込みできません

この口座を他金融機関からの振込みの受取口座として利用される際は、次の内容をご確認ください
【店名】一九八（読み イヂキカウハチ）
【店番】198 【預金種目】普通預金 【口座番号】0123456

入力後、「次へ」ボタンを押すと、奨学金振込口座情報確認に進みます。口座情報に誤りがなければ確認してから、「次へ」ボタンを押してください。以降は「奨学金案内」27～28ページを見ながら、画面の指示に従って進めてください。

記入内容を点検しましょう！

- ☐ 氏名は本名で記入しましたか？
- ☐ 電話番号を間違いなく正確に記入しましたか？
- ☐ 口座番号を正確に記入しましたか？（誤りがあると振込みできません）



重 要

入力完了後に表示される受付番号を[1]ページ及び「奨学金案内」裏表紙のおぼえ書きに記入してください。

貼付【通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピー】

※しっかりと貼り付け、はがれ落ちないようにしてください。